※令和４年度以降入学生用

学校番号	2001

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	韓国・朝鮮語	2	2	好きやねんハングルⅠ

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

すぐ使える「ひとこと会話」を取り入れながら、基本的なハングルの文字と発音、文章の構造を身につける。話題別の会話文で読み・聞く能力を伸ばし、発音・構文・文法を学んだ後、表現活動で書く・話す能力を養う。情報や考えをまとめて韓国朝鮮語で発表できる力を養う。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・イントネーションやアクセントなど韓国朝鮮語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。 ・日常生活の決まった表現(あいさつ、感謝、謝る)を聴いて理解することができる。 ・自己紹介や日常的な会話を聞いてその概要を捉えることができる。	・内容の要点を示す語句や文、さらにつながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。 ・韓国朝鮮語独特な言い回しを理解しながら読むことができる。	・定型の表現を使って、簡単なやり取りができる。 ・自然なリズムやイントネーションで自分の思いを伝える。	・準備した上で、日常的な事柄や自分や家族、友達など身近なことについて複数の文で描写できる。 ・韓国朝鮮語独特な言い回しを理解しながら話すことができる。	・自分や家族、友達のことについて、簡単な紹介文を書くことができる。 ・趣味や好き嫌いについて簡単な表現を用いて複数の文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	韓国朝鮮語の文字の構造や発音を理解して、実際の聞き取りや会話に役立てる。 初級レベルの語彙、文法を身に付け、自己紹介や簡単な日常会話ができる力を身に付ける。	ネイティブ講師との会話練習を通じて、コミュニケーション能力を高める。簡単な日常の表現や時制などを身につけ、短い日記形式で表現できる	グループごとに、実際に近い状況を想定した会話の練習や応用会話を作って発表することによって、協調性の向上、お互いへの親密感を高める。また、映画や伝統遊びなど韓国文化に接することによって異文化への理解を高める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	(1) 文字と発音 1課～9課 (2) ひとこと 韓国語①-⑨	聞くこと	a: 韓国朝鮮語の母音字、子音字の発音の特性を理解している。 b: 母音字、子音字を組み合わせた文字や単語の発音を聞き取っている。 c: 母音字、子音字を組み合わせた文字や単語を的確に聞き取ろうとしている。	小テスト、 課題など
		読むこと	a: 韓国朝鮮語の母音字21個，子音字14個を理解している。 b: 母音字と子音字を組み合わせた文字や単語お意味が理解できる。 c: 母音字と子音字を組み合わせた文字や単語お意味を的確に理解しようとしている。	
		話すこと	a: 韓国朝鮮語の母音字21個，子音字14個を組み合わせた文字や単語を正しく発音することができる。 b: [ひとこと韓国語①-⑨]を、イントネーションに注意し話している。 c: [ひとこと韓国語①-⑨]を、応用して話そうとしている。	
		書くこと	a: 韓国朝鮮語の母音字21個，子音字14個を正しく書くことができる。 b: 母音字と子音字を組み合わせた文字や単語を正しく書くことができる。 c: 母音字と子音字を組み合わせた文字や単語を正しく書こうとしている。	
	中間考査			
	(1) 文字と発音 10課～16課 (2) ひとこと 韓国語⑩-⑮	聞くこと	a: 平音・激音・濃音の聞き分けやパッチム単語の発音を理解している。 b: 平音・激音・濃音の聞き分けやパッチム単語の発音を的確に聞き取っている。 c: 平音・激音・濃音の聞き分けやパッチム単語の発音を的確に聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） など
		読むこと	a: 同じ母音でも平音・激音・濃音の文字が入れ替わると意味が異なる単語を理解している。 b: 平音・激音・濃音の文字やパッチム単語の読み分けが的確に理解できる。 c: 平音・激音・濃音の文字やパッチム単語の読みわけを的確に理解しようとしている。	定期考査 （リーディング） など
		話すこと	a: 平音・激音・濃音やパッチム後の発音に注意して文字や単語、簡単な文章が話すことができる。 b: [ひとこと韓国語⑩-⑮]を、イントネーションに注意し話している。 c: [ひとこと韓国語⑩-⑮]を、自分のシチュエーションに置き換えて話そうとしている。	パフォーマンス 課題など
		書くこと	a: 習得した発音に注意しながら単語や文章を書くことができる。 b: 日本の地名や名詞などを「韓国の表記法」に基づいてハングルで書くことができる。 c: 好きな季節や音楽など自分の話し(日本語の文章)を「韓国の表記法」に基づいてハングルで書こうとしている。	定期考査 （短い作文） など
	期末考査			
2学期	会話と文法 1課～5課	聞くこと	a: 韓国朝鮮語の文章内での発音の変化について理解を深め、文章を聞くことができる。 b: 自己紹介や簡単な話題(場所、所有、日にち)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 自己紹介や簡単な話題(場所、所有、日にち)について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	小テスト、作文、 パフォーマンス 課題など
		読むこと	a: 基礎単語に加え、助詞や終結語尾の理解を深め、文章を読むことができる。 b: 自己紹介や簡単な話題(場所、所有、日にち)について、必要な情報を読み取っている。 c: 自己紹介や簡単な話題(場所、所有、日にち)について、必要な情報を読み取ろうとしている。	
		話すこと	a: 基礎単語に加え、助詞や終結語尾の理解を深め、これらを適切に活用して文を話すことができる。 b: 自己紹介や簡単な話題(場所、所有、日にち)について、基本的な語句や文を用いて話している。	

※令和４年度以降入学生用

			c: 自己紹介や簡単な話題(場所、所有、日にち)について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている。	
		書くこと	a: 基礎単語に加え、助詞や終結語尾の理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: 自己紹介や簡単な話題(場所、所有、日にち)について、まとまりのある文章を書いている。 c: 自己紹介や簡単な話題(場所、所有、日にち)について、まとまりのある文章を書こうとしている。	
	中間考査			
	会話と文法 ６課～１０課	聞くこと	a: 考えや意図をうまく伝える表現に注意して文章を聞き取ることができる。 b: 日常的な話題(希望、해요形、過去形)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題(希望、해요形、過去形)について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 (リスニング) など
		読むこと	a: 考えや意図をうまく伝える表現に注意して文章を読み取ることができる。 b: 日常的な話題(希望、해요形、過去形)について、必要な情報を読み取っている。 c: 日常的な話題(希望、해요形、過去形)について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査 (リーディング) など
		話すこと	a: 考えや意図をうまく伝える表現に注意して文章を話すことができる。 b: 日常的な話題(希望、해요形、過去形)について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題(希望、해요形、過去形)について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている。	パフォーマンス 課題など
		書くこと	a: 해요形や過去形について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: 日常的な話題(希望、해요形、過去形)について、基本的な語句や文を用いてまとまりのある文章で書ける。 c: 日常的な話題(希望、해요形、過去形)について、基本的な語句や文を用いてまとまりのある文章で書こうとしている。	定期考査 (短い作文) など
	期末考査			
３学期	K-POP ドラマ	聞くこと	a: K-POP 歌詞の一部を繰り返し聞いて理解することができる。 b: 歌詞で学んだ文法の応用を聴いて、必要な情報を聞き取っている。 c: 歌詞で学んだ文法の応用を聴いて、必要な情報を聞き取ろうとしている。	小テスト、作文、 パフォーマンス 課題など
		読むこと	a: K-POP 歌詞の一部を繰り返し聞いて意味を理解している。 b: 歌詞で学んだ文法の応用文を読んで、必要な情報を読み取っている。 c: 歌詞で学んだ文法の応用文を読んで、必要な情報を読み取ろうとしている。	
		話すこと	a: 韓国ドラマの簡単なセリフの一部を話すことができる。 b: セリフの中の文法を応用して話している。 c: セリフの中の文法を応用して話そうとしている。	
		書くこと	a: 習得してフレーズや文法について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: セリフの中の文法を応用して、まとまりのある有意味な文章を書いている。 c: セリフの中の文法を応用して、まとまりのある有意味な文章を書こうとしている。	
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度